



Webページ番号

71700



UltraRIPA Buffer

30% OFF Campaign

期間: 2025/9/1~2025/10/31



RIPAバッファより膜タンパク質の可溶化力が高い!

膜タンパク質可溶化力 2% SDS > UltraRIPA > RIPA > 1% Triton X-100

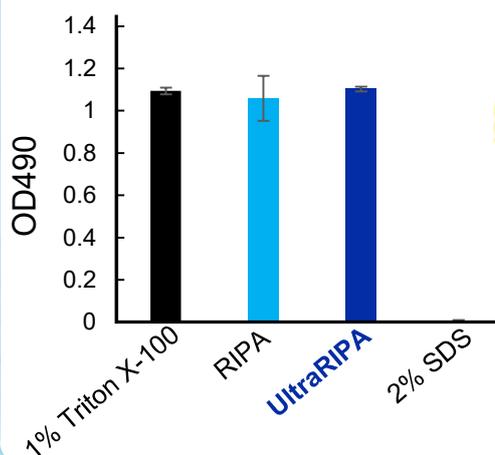
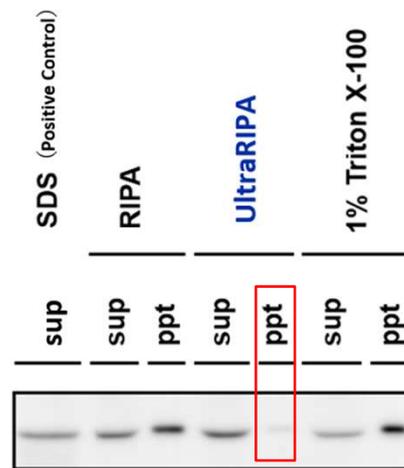
RIPAバッファと同等のマイルドな変性作用!

タンパク質変性作用 2% SDS >>> UltraRIPA ≒ RIPA ≒ 1% Triton X-100

強力な膜タンパク質可溶化能

- 従来の非変性細胞可溶化バッファよりも高い膜タンパク質可溶化能
- 脂質ラフト上の膜タンパク質などの難溶性タンパク質の機能解析に有用

PBSで洗浄したCOS-1細胞を各バッファで溶解した。遠心分離後、不溶性画はSDS-PAGEサンプルバッファで変性溶解した。脂質ラフトマーカーのひとつであるFlotillin1が溶解した量をSDS-PAGE/ウェスタンブロットで評価した。1% Triton X-100やRIPAバッファでは不溶性膜画分に大部分が留まったのに対して、UltraRIPAではほぼ全量の溶解を確認できた。



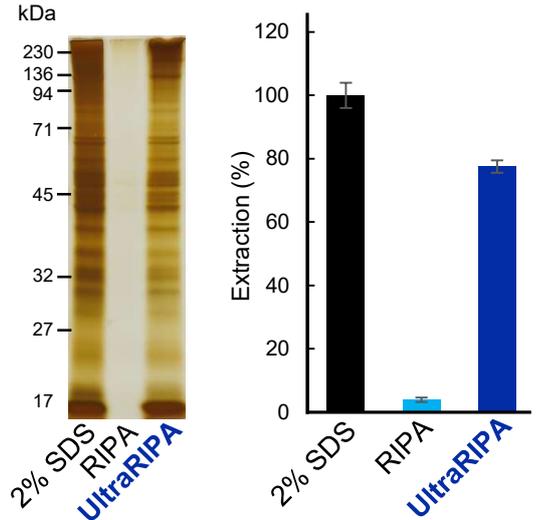
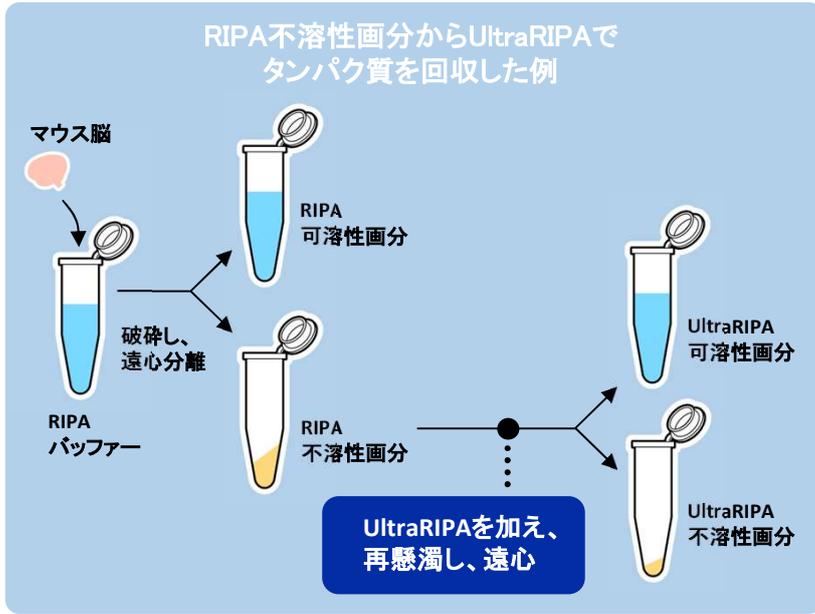
抽出タンパク質の酵素活性の測定が可能

- タンパク質を非変性条件で抽出できる
- 酵素活性や免疫沈降などの実験にも使用可能

CHO細胞から各バッファで抽出した上清中の乳酸デヒドロゲナーゼ(LDH)の酵素活性を測定した。UltraRIPAで抽出した上清中のLDHは、1% Triton X-100やRIPAバッファと同等の活性を保持していた。

RIPAバッファーで溶解できなかったタンパク質がUltraRIPAでは溶解できる

- RIPAバッファーより膜タンパク質の抽出効率が向上



RIPAバッファー不溶性画分から
70%以上のタンパク質を抽出

RIPAバッファーに添加したマウス全脳から回収した不溶性画分を各バッファーに加え、再抽出した。遠心後に得られた上清について、銀染色(左)およびBCAアッセイ(右)によりタンパク質量を比較した。UltraRIPAは、RIPA不溶性画分から70%以上のタンパク質を抽出できた。

BioDynamics Laboratory Inc. [メーカー略称: BDL]

品名	商品コード	包装	通常価格	キャンペーン価格
UltraRIPA Buffer	F015B	100 ml	¥ 22,000	→ ¥ 15,400

RIPA Buffer

期間: 2025/9/1~2025/10/31

20% OFF

バッファー組成

50 mM Tris-HCl (pH8.0), 150 mM NaCl, 1% NP-40 alternative, 0.1% SDS, 0.5% Sodium Deoxycholate

BioDynamics Laboratory Inc. [メーカー略称: BDL]

品名	商品コード	包装	通常価格	キャンペーン価格
RIPA Buffer	F015A-100	100 ml	¥ 10,000	→ ¥ 8,000
	F015A-250	250 ml	¥ 20,000	→ ¥ 16,000

NOTE

- ※ 本紙に掲載されている価格は2025年9月1日現在です。
- ※ 本紙に掲載されている製品はすべて研究用です。医薬品、診断用医薬品、食品、食品検査等の用途には使用できません。
- ※ 仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。

- ※ 記載されている会社及び商品名は、BioDynamics Laboratory社の商標または登録商標です。
- ※ 表示価格には消費税等は含まれていません。また価格は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
- ※ ご注文の際は、【品名、メーカー(BDL)、商品コード、包装、数量】をお知らせ下さい。

販売店

総代理店
フナコシ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番7号
www.funakoshi.co.jp

info@funakoshi.co.jp

試薬に関して: reagent@funakoshi.co.jp
TEL 03-5684-1620

funakoshi

@Funakoshi_CoLtd

フナコシ株式会社

BDL-7937 (2025.9)